



## 予防接種の基本と最新情報

2013年4月2日

小暮裕之

### 1. VPD について

- Vaccine = ワクチンで
  - Preventable = 防げる
  - Diseases = 病気
- } の略です

### ワクチンで防げる主な病気

0歳から

- **B型肝炎**
- **ロタウイルス感染症**
- ヒブ(Hib)感染症
- 肺炎球菌感染症
- 破傷風
- ジフテリア
- 百日咳
- 結核
- **ポリオ**
- インフルエンザ

1歳から

- **麻しん(はしか)**
- **風しん**
- **おたふくかぜ**
- **みずぼうそう**
  
- **日本脳炎**
- **ヒトパピローマウイルス**  
(子宮頸がんなど)

特効薬がない病気



### なぜワクチンが必要？

- 病気に罹らないようにする  
※治療法があっても耐性菌と副作用が問題
- 重症化を防ぐ
- 周りの人にうつさない
  - ◆ 妊婦
  - ◆ ワクチン接種前の赤ちゃん
  - ◆ 病気のためにワクチンが受けられない人
  - ◆ 高齢者



## 2. 生ワクチンと不活化ワクチンの比較

	生ワクチン	不活化ワクチン
製造方法	生きた病原体の弱毒化	病原性をなくし免疫を作るのに必要な成分のみ
接種後の増殖	あり	なし
次回ワクチン接種までの間隔	4週間	1週間 (日本のみの規則)
接種回数	1～2回	繰り返し追加接種が必要
持続期間	長い	短い
副作用	ワクチン株による感染 →経口生ポリオワクチン 以外は軽い症状が中心	・発熱 ・接種部位の局所反応
禁忌	・ワクチン成分のアレルギー ・免疫不全者 ・免疫グロブリン、輸血の使用後は半年以上控える	ワクチン成分のアレルギー

## 3. 定期接種と任意接種の比較

	定期接種	任意接種
費用	原則無料: 予診表が自宅に届く	有料: 地域・種類によって助成あり
補償	予防接種法による救済(手厚い) <a href="http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kan_senshou20/kenkouhigai_kyusai/">http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kan_senshou20/kenkouhigai_kyusai/</a>	医薬品の副作用と同様の扱い <a href="http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai/help/benefit.html">http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai/help/benefit.html</a>
場所	住民票のある場所の 指定医療機関	指定なし
必要性	どちらも重要	

#### 4. ワクチンギャップ

ワクチンの種類	日本	アメリカ
ロタウイルス	△	○
肺炎球菌(小児用)	○	○
B型肝炎	△	○
ヒブ	○	○
DPT (ジフテリア、百日咳、破傷風)	○ ポリオと4種混合あり	○ ヒブ、ポリオ、B型肝炎との4~5種混合あり
ポリオ	○	○
BCG(結核)	○	×
インフルエンザ	△(高齢者のみ○)	○
麻しん	○ (2種混合)	○ (3種混合)
風しん		
おたふくかぜ		
みずぼうそう	△	○
日本脳炎	○	△
ヒブヒトパピローマウイルス (子宮頸がん予防)	○ (女性のみ)	○ (男女全員)
肺炎球菌(成人用)	△	○
A型肝炎	△ 小児用は2013年3月 月から	○
髄膜炎菌	×	○
帯状疱疹(60歳~)	×	○

○ 定期接種(赤字:2013年4月から定期接種)

△ 任意接種

× 未承認

## ワクチンギャップのまとめ

- 定期接種の少なさ
- 未承認ワクチンあり
- 成人用のワクチンスケジュールなし

<http://www.cdc.gov/vaccines/schedules/hcp/imz/adult.html>

} VPD 根絶が困難な原因

- 接種間隔に対する日本独自の規則
- 混合ワクチンの少なさ

} スケジュール管理が困難

## 5. 同時接種について(日本小児科学会の見解)

- ・各ワクチンの接種率が向上する
- ・子どもたちがワクチンで予防される疾患から早期に守られる。
- ・保護者の経済的、時間的負担が軽減する。
- ・医療者の時間的負担が軽減する。

## 6. ロタウイルス感染症

- 経口感染
- 冬から春に流行
- 嘔吐、下痢(白色)
- 重症例は脱水、痙攣等
- 2008年 WHO の統計:5歳未満の VPD 推定死亡者の**30%**と報告

[http://www.who.int/immunization\\_monitoring/diseases/en/](http://www.who.int/immunization_monitoring/diseases/en/)

➡任意接種だが重症な VPD の1つ

- ロタリックス、ロタテック2種類のワクチンがあるが、効果や副作用に差がないと考えられている。

## 7. 風疹

- 現在東京都を中心に流行中
- 20代男女と30歳以上の男性で流行➡過去のワクチン行政の問題

# 日本の風疹ワクチンの歴史

誕生日	女性	男性
昭和37年4月1日以前	ワクチン接種なし	
昭和37年4月2日～ 昭和54年4月1日 33歳～50歳	中学生で1回接種 (学校内で集団接種)	ワクチン接種なし
昭和54年4月2日～ 昭和62年10月1日 25歳～33歳	中学生で1回接種 (医療機関で個別接種 📌 接種率低下)	
昭和62年10月2日～ 平成2年4月1日 22歳～25歳	1歳～7歳6ヶ月までに1回接種	
平成2年4月2日～ ～22歳(今の大学生)	1回目:1歳 2回目:年長児以降	



- 先天性風疹症候群: 妊婦(妊娠初期: 特に3ヶ月まで)が感染することで胎児に白内障、先天性心疾患、難聴等の重篤な後遺症を持つこと
- 予防接種: 江東区では4月1日から19歳から50歳未満の、妊娠を予定または希望する女性または妊婦の夫は公費(無料)で接種可能

<http://www.city.koto.lg.jp/topics/2113/73903.html>

※妊娠中は接種不可、麻疹風疹混合ワクチンを接種することも可

## 8. 初めてのワクチン接種

- いつ?: 生後2ヶ月の誕生日
- 何を?: ロタウイルス、肺炎球菌、ヒブ、B型肝炎  
➡ 同時接種によるスタートダッシュが大事
- どこで?: かかりつけの小児科、妊娠中から探しておくとい

## 9. Take Home Message

- VPD から子供達や社会を守るには予防接種体制の変化が必要
- 予防接種は変化し続ける: かかりつけ医と絶え間ない連携が重要